

最後の文化祭実行委員会

9月16日（金）、最後の文化祭実行委員会が開かれました。

感染症対策と文化祭の両立という困難な課題を乗り越えて、いわき湯本高校最初の文化祭「湯ノ泉祭」を開催！

ここから、新しい歴史が始まります！

文化祭実行委員会の皆さん、ありがとう！ありがとう！ありがとう！



閉祭式 校長挨拶（9月5日（月））

文化祭はまるで砂の城のようです。

できた！と思った瞬間、波がさらい、跡形もなく消え去っていくからです。

少し悲しく、祭りの後の寂しさを感じます。

しかし、仲間と力を合わせた、皆さん一人一人の手には、かけがえのない思い出という光る砂が残っていることでしょう。

皆さんにとって、湯ノ泉祭の思い出という光る砂はどのようなものでしょうか。

ウキウキ、ワクワク、ハラハラ、ドキドキ、ワイワイ、ガヤガヤ・・・楽しかった！

すれ違ったり、ぶつかったり、バラバラになったり、グチャグチャになったり・・・イヤになっちゃった！

でも、そうしたトラブルを乗り越え、力を合わせて、何とかカタチにしていることの大切さがわかった！

感染症対策との両立という極めて困難な課題に立ち向かい、湯ノ泉祭の開催につなげた、あきらめない強い気持ち！

励まし合った仲間と、あたたかくサポートしていただいた先生方へのありがとうの気持ち！

さまざまな思い出・・・

涙あり、笑いありの湯ノ泉祭・・・

かけがえのない思い出という光る砂が、皆さん一人一人の手に残っていることでしょう。

本日の後片付けをもって、第1回湯ノ泉祭は終わります。

しかし、新たな始まりでもあります。

ここから、第2回、第3回へ・・・湯ノ泉祭の歴史は始まります。

ここから、高校生活は新しいステージへ・・・切りかえです。

3年生は進学、就職の受験本番を迎えます。

3年間の学びの成果を思う存分発揮し、進路実現を勝ち取ってください。

最後の最後まで、粘れ、頑張れ、あきらめるな！

学校のさまざまな活動の中心は、3年生から2年生・1年生に移ります。

3年生の思いが詰まった、いわき湯本高校というバトンをしっかりと引き継ぎ、日々の勉強・部活動や学校行事等に力を尽くして欲しい。

いわき湯本高校という新しい風をさわやかに吹かせて欲しい。

湯ノ泉祭を開催できて本当によかった。

生徒の皆さん、本当にありがとうございます。

先生方、本当にありがとうございます。

湯ノ泉祭、かけがえのない思い出という光る砂を握りしめ、輝く未来に向かって、頑張れ、いわき湯高生！